

ご自由に
お取りください



本を
出す
本を
伝える

西洋古典資料を未来につなぐ
「西洋古典資料の保存に関する拠点およびネットワーク形成事業」

本を
出す
本を
伝える

西洋古典資料を未来につなぐ
「西洋古典資料の保存に関する拠点およびネットワーク形成事業」

32

西洋古典資料を未来につなぐ

「西洋古典資料の保存に関する拠点およびネットワーク形成事業」
一橋大学社会科学古典資料センター 附属図書館

明 治以降わが国では、西洋の学問や思想を積極的に取り入れる過程で、各大学等において多くの西洋古典資料を収集してきました。これらの資料は、わが国の研究及び社会の発展に寄与してきました。しかし近年、資料の経年劣化が進む一方、保存に関する専門的知識や技術の継承が危惧されています。学術文化遺産ともいえる西洋古典資料の今後の長期保存を図る上で、**適切な保存処置と人材育成が喫緊の課題**となっています。

西洋古典ほぞんネット 一橋大学社会科学古典資料センターは、世界的にも貴重な西洋古典資料を収集管理し、高度な研究に資するとともに、その保存について研究を行う国内で唯一の西洋古典資料に特化した研究図書館です。平成28年度から30年度まで、文部科学省の採択を受け、「**西洋古典資料の保存に関する拠点およびネットワーク形成事業**」を実施しています。

ぜひご参加ください!

西 洋古典資料の保存に関する拠点およびネットワーク形成事業は、他機関から長期の実務研修生を受け入れ、保存作業に携わるOJTを実施します。これにより、西洋古典資料の保存について各地区の人材育成を先導する中核的な**専門人材の育成**を図っています。また、全国の大学等研究機関における西洋古典資料の所蔵状況、保存体制等についての調査を行います。これらの取組みの成果を発信し、各大学等研究機関の資料保存担当者と情報共有、意見交換を行うための**ネットワーク構築**を進めます。

シンポジウム
本の分析学②
本の華
12月22日(金)

これまでの実務研修実績

- 国立国会図書館 西川明日菜さん (H28.6, H29.5)
- 北海道大学 高石しのぶさん (H28.10)
- 九州大学 藤田裕子さん (H28.4-7)
- 東北大学 岩地直美さん (H29.9-11)
- 大阪大学 田村江里子さん (H29.1-3)
- 慶應義塾大学 倉持舞さん (H28.11, 12)

西洋古典資料の保存処置には、

- ・ 歴史的製本についての知識
- ・ 保存科学についての理解
- ・ 高度な技術に支えられた対象資料ごとの適切な判断

が必要です。

保存処置の手順

1. 実地研修
2. ページ修理
3. 保存梱包
4. 6分目録の製作
5. 虫食い被害調査
6. 書庫内環境の整備

これから未来へ・・・
詳細は備え付けのパンフレットをご覧ください。

<http://chssi.lib.hit-u.ac.jp/education/training.html>

